



「よりよい学校づくりアンケート」 (保護者対象)の結果分析

練馬区立関中学校

※肯定的な評価:「そう思う」「ややそう思う」

否定的な評価:「あまりそう思わない」「そう思わない」

1 関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。

83%の保護者が「そう思う」「ややそう思う」と肯定的な評価であり、昨年度と比較しても、変わらぬ高い評価を得ることができました。今後も益々「学校だより」・「学校要覧」そしてホームページ等を通して、教育方針や重点目標などを発信していくことで、学校、保護者、地域が一体となって「子どもたちのため」の教育活動を行っていききたいと思います。

2 教職員は互いに協力していると感じる。

66%の方から肯定的な評価をいただきました。学年内の協力体制はもとより、全教職員が一枚岩となり、生徒の健全育成に全力で取り組んでいるところです。しかし、否定的な評価が20%あり、昨年度を上回っています。この結果も真摯に受け止め、学年による差をなくすよう、今以上に協力体制を強化していききたいと思います。

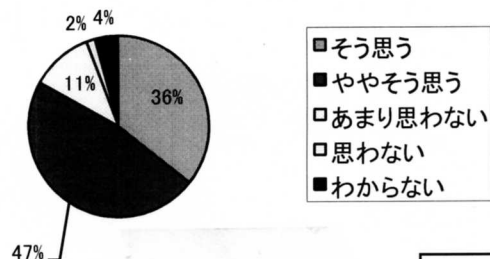
3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に対応している。

「そう思う」「ややそう思う」と考えている保護者の方が62%でした。落ち着いた生活の実現は、学校としての最低条件であり、保護者や地域の願いと捉え、問題行動が発生してから対処するばかりでなく、予防的な生活指導も図りながら計画的に実行していきます。

4 関中は特色ある教育活動を行っている。

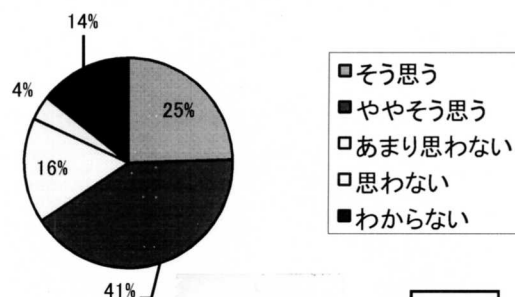
54%の保護者が「そう思う」「ややそう思う」と肯定的な評価をされている反面、「あまりそう思わない」「そう思わない」という否定的な評価も34%の方がされました。また、「わからない」という回答も12%あり、特に1年生が多かったように思います。「特色」＝「特別」とは考えておりませんが、この結果を真摯に受けとめ、まず第一に、平素の教育活動を充実させることが大切であると考えます。

設問1 関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。



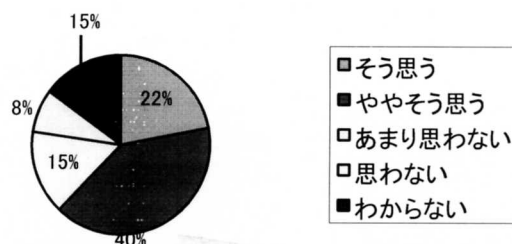
設問1

設問2 教職員は互いに協力していると感じる。



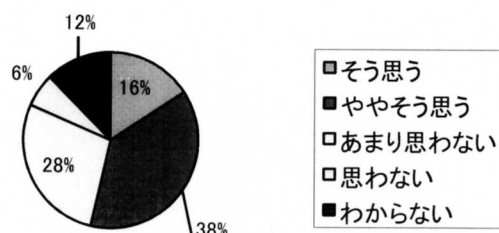
設問2

設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に対応している。



設問3

設問4 関中は特色ある教育活動を行っている。



設問4